

*発行が遅くなりました。申し訳ありません。

協議会だより

辰口中央小学校
学校運営協議会
2024. 12. 10
No. R6-2

持続的な授業支援 学校支援を 第2回 学校運営協議会報告

第2回の学校運営協議会を開催しました。協議会委員13名が出席し、学校中間評価、本年度前期の取り組みのふり返り、後期の活動予定などについて話し合いました。

3部会の活動状況を中心に報告します。

10月18日(金)
9:35~10:20 授業参観
10:30~11:40 運営協議会
出席委員 13名

○校長先生から

運動会を通して子どもたちの良さが見えてきた。

- ・現状に満足せず、よりよいものを追求しようとする素直さ、向上心がある。
- ・前に出るばかりでなく、支える仕事を懸命にやることができる誠実さもある。

最近のようす

- ・落ち着いていて、学びに向かう雰囲気がある。
- ・地域でのあいさつや声かけがあることが子どもの背中を押してくれている。
- ・学力差が大きい。基礎基本を大切にしながら学力向上に努めていきたい。

○3部会の活動状況

協働活動推進部

【紙芝居「のの石ばば石」】

- ・協議会だよりを学校HPとコドモンで発信している。地域、保護者に少しでも周知できているのではないかな。能美市では本協議会のみでの取り組みである。
- ・4年生では、宮竹用水の授業を支援することができた。
- ・紙芝居「のの石ばば石」を作成し、3年生の民話学習で活用することができた。
- ・地域の教材化に活用できる「学習マップ」の原案を示すことができた。



教育活動支援部

- ・朝の読み聞かせ活動は年間計画にもとづいて図書ボランティアが入っている。
- ・ボランティアの方にどこまで支援していただくか、事前に支援の目的や内容などを打ち合わせる必要がある。
- ・ボランティアに来ていただいた方に他の活動へのお誘いをする事で拡充して

↓【5年生家庭科の支援】 いく方法もよいのではないかな。

安全活動推進部

- ・登下校とも見守り活動はしっかりできている。
- ・子どもへの声かけの工夫も見られる。「〇〇さん、おはよう」と、名前も入れて声かけをしている方もいる。子どもとのつながりができる。
- ・クマ情報に対応したパトロールもしている。
- ・雨の日の車による子どもの送迎が増えている。



学校づくりを支援する

子どもたちを支援 先生方を応援

地域づくりをすすめる

辰口中央小学校運営協議会の目標

- ◎地域の教育力を生かして、子どもたちの豊かな成長をめざす学校づくりを支援する
- ◎学校・家庭・地域をつなぎ、学校を核とした地域づくりをすすめる

2学期の学校支援

○6年生総合学習「SDGs 能美市のためにわたしたちができること」

11月5日（火）、6日（水）の2日間にわたって、6年生の総合学習の時間が持たれました。地域の方8名に教室に入っただき、ご自分の仕事や活動について具体的な取り組みや活動に対する思いなどを語っていただきました。みなさん、落ち着いた表情の中にも情熱を感じる話しぶりが印象的でした。

6年生は、ノートパソコンでメモを取りながらしっかりお話を聞いていました。質問コーナーでは、代表の6年生が進行役を務め、何人もの6年生が質問や感想を述べていました。世界的な取り組みになっているSDGsへの理解や、将来の職業についての考えを深めるよい学びになりました。

お世話になった地域のみなさん

警察官	川田さん（能美警察署）
医師	青島さん（芳珠記念病院）
保育士	野村さん（わかばみどりこども園）
九谷焼	市田さん（虚空蔵窯）
飼育員	南都さん（いしかわ動物園）
養蜂	森さん（辰口）
パン	小坂さん（松が岡）
建築家	岩井さん（アーティスト村）
	（順不同）

○2学期には、

- ・3年生総合学習「民話学習」
- ・4年生社会科「宮竹用水」
- ・1年生生活科「リースづくり」
- ・2年生生活科「まちたんけん2」
- ・4年生社会科「古墳について」

の授業にも、地域の方や保護者、祖父母のみなさんに講話や支援に入っただきました。ありがとうございました。

辰口中央小学校では、たくさんの地域の方々、保護者のみなさんに支えられ、より充実した授業がすすめられています。学校運営協議会はこれからも学校と家庭・地域をつなぐ役割を果たしていきます。

